

6階病棟



<診療科>

循環器内科 血液内科 泌尿器科

<病床数>

59床

<職員数>

看護師 33名

看護補助者 5名

部署目標

患者さんの人権を尊重し、安全で安心できる医療サービスを提供します

部署紹介

6階病棟は、循環器内科・血液内科・泌尿器科・腎臓内科の混合病棟です。

循環器内科疾患では、冠動脈疾患や心不全、不整脈などの治療として、心臓カテーテル治療やペースメーカー植込術などをはじめ薬物療法治療を行っています。また、令和2年より、外来心臓リハビリテーションが始まり病棟から外来への連携強化を図っています。

血液内科では、白血病や悪性リンパ腫などの治療の為、化学療法や輸血療法を行っています。無菌治療室も設置され化学療法の患者さんの感染予防に努めています。またI&A施設認定を受け、学会認定臨床輸血看護師を配属し安全な輸血療法の提供を行っています。

泌尿器科では化学療法や腎盂腎炎など内科的治療が行われています。また、今年度から腎臓内科医師が赴任され、腎臓疾患患者の治療も充実される環境になりました。

私達は患者さんの人権を尊重し、多職種でカンファレンスを行ない安全で安心できる医療サービスの提供を目指しています。また、退院後の生活が安心して送れるように、地域との繋がりを図りながら退院調整を進めています。

